

平成30年度
社会福祉法人 和光福祉会事業報告書

1) 学童保育 富岡児童クラブの設置運営

名 称	富岡児童クラブ
場 所	芥北町富岡 富岡保育園内（富岡小学校裏）
指導者	野田 明子・赤尾 陽子・古瀬 朱梨
対象児童	小学校1年～3年生 特に必要がある場合には、4年生以上も可

1 富岡児童クラブの内容

- ① 就労などで家に保護者がいない家庭の低学年児童の放課後を、児童が心豊かに安定して過ごせるような場と保護者に代わる人の提供。
- ② 子ども達の縦割り関係の構築。
- ③ 規則正しい学習習慣の形成。学校から帰ってきたらまず宿題をする。
宿題がなかったら、学童クラブが用意したプリントをする。
しかし子どもの教育の一番の責任者は、その保護者であり、子どもの学力を認識して頂くために、宿題のチェックは、必ず家庭でしていただく。
- ④ 手作りのおやつにより、安全な食品を提供すると共に、買い食いや市販のどぎつい味のお菓子から、なるべく子どもを遠ざける。
- ⑤ 自然観察や戸外で体を動かす様々な遊びを提供し、とにかくテレビゲーム等で引きこもりがちな生活からの脱却。テレビゲーム以外に友達とのもっと楽しい遊びがあることを子ども達に伝えていく。
- ⑥ マリンバ演奏の練習を通して、楽しい音楽体験と友達と協調することの心地よさを味合わせる。
- ⑦ 様々な具体的な場面を通して、自分で考えることのできる子どもの育成。

2 児童クラブの生活

- ① 開設日及び開設時間年間364日開設する。 ・月曜日～金曜日 午
後12時30分から午後7時00分まで
・土曜日及びホリデー 午前8時から午後5時まで
・春・夏・冬休み 午前7時から午後6時まで

② デイリープログラム

P M. 1 : 0 0 ~ 2 : 3 0	帰園 宿題 音読・プリント
P M. 3 : 3 0	物語の読み聞かせ・合唱
P M. 3 : 4 5	おやつ・お掃除
P M. 4 : 3 0	遊び（伝承遊び・ボール遊び等）
P M. 5 : 3 0	順次帰宅開始（園バス利用者は、バスで送る）
P M. 7 : 0 0	閉園

3 月 謝

5, 0 0 0 円（講師謝礼・教材代・おやつ代）

おやつは、保育園と同じ献立の手作りのものを出す。

2) 富岡保育園の設置運営

名 称	富岡保育園
種 別	保育所
住 所	熊本県天草郡苓北町富岡 2, 4 7 6 - 1
定 員	8 0 名

平成 3 0 年度富岡保育園事業報告書

I. 保育の基本

家庭や地域社会と連携を密にしながら家庭養育の補完を行い、子どもが健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動できるようにし、健全な心身の発達を図るようにした。

II. 保育の目標

子どもが現在を最もよく生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培うことを目標とし次の諸事項を目指して行った。

- 1 養護のゆきとどいたくつろいだ雰囲気の中で、子どもの様々な欲求を適切に満たし生命の保持及び情緒の安定を図ること。
- 2 健康安全など生活に必要な基本的な習慣を養い、心身の健康の基礎を培うこと。
- 3 人に対する愛情と信頼感及び人権を大切にする心を育てると共に、自主、協調の

態度を養い、道徳性の芽生えを培うこと。

- 4 自然や社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の基礎を培うこと。
- 5 生活する中で、言葉への興味や関心を育て、喜んで話たり、聞いたりする態度や豊かな言葉を養うこと。
- 6 様々な体験を通じて、豊かな感性を育て、創造性の芽生えを培うこと。

Ⅲ. 保育の実践

食育の推進：今年度も保育園の菜園をフル活用し、JA 苓北と稲尾勝也さんの支援を受け、たくさん種類の野菜(きゅうり・トマト・茄子・ゴウヤ・オクラ・かぼちゃ・トウモロコシ・ほうれん草・青梗菜・小松菜・ピーマン・たまねぎ・大根・かぶ・冬ほうれん草・ブロッコリー・キャベツ・レタス・さつまいも)の栽培を園児と共におこない、植え付けから収穫までを経験することで、園児が野菜との楽しい出会いができた。

子ども達も、自分で世話をした野菜は特別なようで、野菜嫌いの子も少しは食べてみようとする姿も見られ、今年も偏食矯正に役立った。

しかしクッキング保育にも力を入れ30年度も3歳以上児クラスでは、各クラス、月1回は実施するようにしていたのに、運動会が終わった11月以降は、苓北町の産業文化祭があったり、ほほえみ発表会の練習が始まったり、その上のインフルエンザの流行で、月1回のクッキング保育を実施することができずに終わってしまった。2月末に年長さんの親子クッキングだけは実施し、好評に終わったことは良かった。

Ⅳ. 行事計画

最終ページにある「平成30年度行事報告」の通り実施した。今年度も富岡公民館館長の稲尾広幸様を始めとして富岡老人会の全面的な協力を得ることができたおかげで、ふれあい運動会、防火餅つき大会、ほほえみ発表会という大きな行事を始めとして、日常のふれあい交流会までを盛大に実施することができた。富岡公民館館長と老人会に大きな感謝を捧げたい。

Ⅴ. 保健・安全・給食

1 保健について

登園時において、子どもの健康状態を観察するとともに、保護者から子どもの状態につい

て報告を受けるようにし、保育中に異常が発見された場合には、保護者に連絡すると共に医師に相談する等、臨機に適切な処置を講ずるよう努めた。

また、定期的に身体測定を行うとともに、嘱託医による内科及び歯科の健康診断を実施し、健康や発達状態の把握等に努めた。

乳児クラスで危険なRSウイルスをはじめ、例年見られる手足口病、ヘルパンギーナ、ノロウイルスなどの各種感染症およびO-111といった食中毒菌の発生に気をつけ、当園の衛生管理マニュアルをもとに消毒の徹底及び手洗いの励行に努めた。

しかし31年1月中旬頃よりインフルエンザを発症する子が、1歳児クラスに出たかと思うと、瞬く間に全クラスに広がってしまった。

平成30年度 1月 76名在籍中

ひよこ	3/5	リス	14/14	ウサギ	6/14	3歳児	7/18
年中	12/18	年長	3/10	計	45名	職員	5

2 給食について

給食は、子どもの健康、発育、発達に欠くことが出来ない極めて重要なものでありその実施に当っては、乳幼児の必要な栄養量の確保、嗜好を生かした調理を行うと共に将来のよい食習慣の基礎（薄味・野菜を食べる・規則正しい食事・栄養バランスの取れた食事）を養うようにし、また、食文化を子ども達の中に伝えるべく、行事食や季節にも配慮し、旬の野菜を献立に取り入れるよう心がけた。

苓北町が実施した園の保育内容についてのアンケートでも、当園では給食の評価が一番高かった。

3 事故防止について

事故防止は保育の大きな目標であることを認識し、保育中における子どもへの安全配慮その他事故防止について常に留意した。

また、機会あるごとに交通ルールの遵守指導（年1回の本渡警察署による交通安全教室の実施含）、富岡小学校との合同シェイクアウト避難訓練、苓北分署立ち合いの火災予防訓練を実施した。保護者に大規模災害の時の避難経路を知って頂くため、春のおみしり遠足を兼ねて、ビジターセンターまで歩いて頂いた。

誤飲を始めとした子どもの事故防止についての認識を深める為の情報も園だよりで流した。

1歳児になると、どうしても園児どうしの噛みつきが始まる。発達上の問題であることを、保護者の方に理解して頂き、園児の爪の確認と噛みつき禁止の教育をご家庭でもして下さるようお願いした。

28年度は、熊本県下嘔吐下痢症が蔓延していたので、ふれあい会と合同の防火餅つき大会は中止したが、30年度は、保護者会で子供に楽しませたいという意見が出、一人暮らしのお年寄りへの餅のプレゼントも再開した。

4 保育環境の整備について

園児数の減少により予算がかなり落ち込み、簡単に新しい遊具を入れることはできにくくなっている。なるべく今あるものを大切にしよう心がけている。

そのため、月4回の園独自による安全点検を励行し、より安全な環境作りに努めた。赤尾周策氏に遊具の修復をお願いするようになって、30年度で6年目である。船舶用のペンキを使い、徹底した錆取り、9回までのペンキの塗りこみなど、今年度も誠実に補修していただいた。

VI 地域活動事業の実施について

地域に開かれた社会資源としての保育園を地域住民等のために活用する一環として、30年度も、富岡高齢者大学の会員からふれあい参加希望者を募り、その方たちと年5回のふれあい会を実施した。

また今年度も花祭りや運動会や発表会も当児童クラブの小学生も入れて行い、就学前から小学校低学年までを視野に入れた教育を実施した。特に21年度からはじまった、運動会の大会運営役員を学童クラブに任せることは、今年度も継続し、学童の力を保育園に入れるようにした。

伝承を初めて28年目に当たる富岡の伝承芸能である「シャギリ」（平成2年度より始めた）は、保存会の稲尾利男先生の指導を受けて、今年も受け継いでいった。

ボランティア精神を子どもの中にどう育むかを、考えなければいけないと感じている。困っている人のために働く楽しさを感じられる子どもの育成をどうするか、今年度も海岸清掃を何度か実施したが、子どもが楽しみながらできる海岸清掃は、来年度もしていきたい。

VII 育児講演会について

今の園児の状態を見ると、家庭教育力の不足を切に感じる人が多いが、保護者に気づいていただくことは、至難の技である。そのことに鑑み、29年度では、親参加体験型の研修会を開くことに努力した。今までのような、講師の話を聞くといい子育て講座ではなく、自分達同士で考え合う時間を作れたらと思い、離乳食クッキングを実施し、その後にグループカウンセリングの手法を用いたおしゃべり会をした。そしてその成果を県大会で発表した。

しかし、これもまたポシャってしまった。参加者が少なく限られた人しか参加してくださらないのである。年2回を計画していたが、未満児・以上児各1回しか実施できなかった。

ただ保育面談を5月に一斉に実施し、その後は問題があるごとに面談を実施した。その形ですると、面談に来ない親はいなかった。

12月には、熊本こどものとも社さんの協力を得て、東京から福音館書店の絵本研究室の先生においで頂き、いかに絵本が子どもにとって大切かを話して頂いた。心に沁みりい

いお話で、保護者の方も気づいてくださる方が多かった。また苓北中学校校区の幼少中連携のテーマとしてのノーテレビデーの推進を３０年度もしていった。子育て初年の保護者にわかって頂くのが難しかった。

読んでもらえる園便り作りにも、担当の赤尾が努力した。いい園だよりができたと思うが、読んでくださる方は少ないようだった（苓北町のアンケート結果より）。

Ⅷ 職員研修について

これからの保育園運営には、保育の内容の向上が不可欠との認識に立ち、職員の資質向上を図るため、保育団体に依る研修会はもちろんのこと、園内研修会を更に充実させ全職員を挙げて、研修に取り組んでいった。特に中堅は、全国レベルの研修会に出してあげたかったが、職員の家庭の都合もあり３０年度はうまくいかなかった。

しかしキャリアアップ研修会にはそれぞれ参加し、単位をとっていった。保育園としてもキャリアアップに参加するときの交通費と宿泊費は園が全額負担し、日当も払った。参加費だけ本人負担とさせていただいた。また休暇扱いではなく出張とした。

またこれまでは、研修会に出しても、復命してもらう時間が取れなかったなので、その時間を確保し、ひとりの研修を、みんなの研修に広げる努力をしていった。

Ⅸ 第三者評価

中身の向上が何よりも大切な時代という認識に鑑み、第三者評価を受ける準備にかかっていくつもりではあったが、これを受けてのメリットがまだ見えず、今年も見送った。

Ⅹ 職員処遇の改善

３０年度の一番の改善目標は、今年度も職員処遇であった。園児が多い最後の年であろう今年度も、昨年度に続き４等級アップのベースアップを実施した。これからの園児数の落ち込みを考えると不安になるが、人件費の積立金があるのでそれを取り崩しながら、最後の日まで職員全員で生き残っていききたい。

平成３０年度行事報告

自 平成３０年４月１日 至 平成３１年３月３１日

３０年

- ☆ ４月 ２日(月) 平成３０年度保育スタート
- ☆ ４月 ７日(土) 平成３０年度入園・進級式・保護者の会総会
- ４月１４日(土) 親子歓迎遠足 ビジターセンター
- ４月１９日(木) 戦没者追悼式 年長児
- ☆ ５月１３日(日) 花祭り
- ☆ ５月２６日(土) ３歳未満児対象「パパママクッキング」

- ☆ 6月16日(土) 3歳以上児対象「パパママクッキング」
- 7月14日・15(土・日) 年長サマーキャンプ (宮田農園・シードーナツ)
- 7月28日(土) 苓北中学校吹奏楽演奏会
- ☆ 8月 4日(土) 夏祭り
- 9月15日(土) 3歳未満児対象「パパママクッキング」
- ☆ 10月20日(土) ふれあい運動会
- 10月17日(水) 富岡地区敬老会(年長児)
- 10月28日(日) 富岡お城祭り(年長児 天城越え)
- ☆ 11月 1日(木) 交通安全タッチ運動(年長児とその保護者、役員さん)
- ☆ 12月 1日(土) 保育参観・給食試食会
- 育児講座「絵本について」福音館書店絵本研究室
- ☆ 12月 8日(土) 観劇「はなさかじいさん」2歳児以上
- 12月12日(水) 交通安全教室 天草市警察署交通安全係り
- 12月15日(土) 富岡高齢者大学との交流会(防火もちつき大会)

31年

- 1月26日(土) 文化財防災訓練 鎮道寺
- 2月 2日(土) 節分
- ☆ 2月 3日(日) 富岡高齢者大学との合同のほほえみ発表会
- 3月 5日(火) 防火パレード(年中・年長)
- 3月 8日(金) お別れ遠足
- 年中・年長—火電公園)
- 年少・うさぎ組 白岩崎キャンプ場
- リス・園の近く
- ☆ 3月 9日(土) 年長児親子クッキング
- 3月14日(木) お別れバイキング
- 3月24日(日) 卒園式

岡田聖史先生運動遊び 10/24、11/14、12/19、1/16、2/14、3/13

歯科健診 5/21、 内科健診5/14、10/29

富岡高齢者大学とのふれあい交流会

5/23・7/5・10/21 運動会・12/15 餅つき大会、2/3 発表会の年5回開催

その他

- ① 郷土芸能保存会による「富岡保育園シャギリ」指導 毎週水曜日午前8:30~9:00
- ② りんせんスイミングスクール 毎週火曜日 年長児 毎週金曜日 年中児
但し30年度は、台風被害の為にプールの建物の修繕の為半年休会だった
- ③ 小関康之先生ご夫妻による小児発達援助法の研修会と実践(5月9・10日、7月9・10日)
- ④ 沖吉けい子先生童謡教室 毎月第3木曜日 年少・年中・年長
- ⑤ 清水直子先生歌唱指導 月1回 年少・年中・年長
- ⑥ 渡辺まどか先生リトミック・合奏指導 月2回 1歳児から